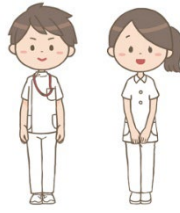


## 学園だより



看護学校では7月20日(木)にナイトオープンキャンパス、23日(日)にはオープンキャンパスが開催されました。ナイトオープンキャンパスは付き添い者を含め、看護学科と准看護学科で18名、オープンキャンパスは13名の参加がありました。学校の概要や実習・講義のスケジュールなどをスライドで紹介し、館内の見学、モデル人形やシミュレーター教材に触れて演習の体験をしてもらいました。

今年度は、ナイトオープンキャンパスの参加者が昨年度より増えており、参加のきっかけがInstagramで知ったとの意見もありました。演習風景などの撮影・投稿を快諾してくれる学生のみなさんや業務の合間を縫って編集・投稿する教職員の協力があって、SNSを駆使した広報活動が実を結んでいるようです。SNSからみえる学校生活に少しでも興味関心を持っていただき、看護を目指してくれる方が増えることを期待して、発信を継続していきたいと思えます。



<ナイトオープンキャンパス&  
オープンキャンパスの様子>

8月3日(木)に、職員は「心の健康出前講座」を受講しました。富山県精神保健福祉協会へ申し込み、例年この時期に職場のメンタルヘルス対策で実施しています。今年度は「心理的安全性」をテーマに、心理的安全性の基礎知識からアサーティブコミュニケーションの実際をロールプレイして理解を深めました。心理的安全性が低い環境になると、人は無知・無能・邪魔・ネガティブだと思われる不安を持ち、発言を控えたり、嘘をつくようになりたりするそうです。心理的安全性とは、慣れ合うことでなく、楽しく失敗しても良いのでもなく、メリハリある状態が重要であるとのことでした。職

員はもちろん、学生においても心理的安全性が高い学習環境を提供できるように研鑽していきたいと思えます。



<受講風景>

看護学科3年生は、7月11日(火)に「在宅で生活するために必要な援助について考える」をテーマに、在宅看護方法論Ⅰの演習を行いました。

学生には、在宅での療養者を具体的にイメージしてもらうために、右片麻痺がある人を設定し、対象にあった福祉用具の選定を考えてもらいました。また、寝たきり状態にある療養者への洗髪では、清潔保持だけでなく気分を爽快にすることで長期療養を支える援助となることを再認識しました。その他、移動用リフトの操作や療養者役を体験してもらいましたが、ほとんどの学生が初体験とのことでした。看護者の負担軽減になることや、療養者の宙に浮く浮遊感、不安感なども実感していました。最後には、どのような場面で活用したら有用なのかを学生間で話し合う場面もありました。





### < 演習風景 >

#### 《学校行事》

- 10 / 5 (木) ㊦ 1年生小児看護学実習Ⅰ終了
- 10 / 6 (金) ㊦ 2年生基礎看護学実習Ⅰ終了
- 10 / 12 (木) ㊦ 1年生基礎看護実習Ⅱ終了
- 10 / 11 (水) ~ 13 (金) 推薦入試願書受付
- 10 / 11 (水) ~ 20 (金) ㊦ 2年生基礎看護学実習Ⅱ
- 10 / 14 (土) 看護研修会 (災害看護研修)
- 10 / 23 (月) ㊦ 1年生基礎看護実習Ⅲ開始
- 10 / 30 (月) ㊦ 2年生各論実習開始
- 11 / 6 (月) 推薦入学試験
- 11 / 7 (火) 推薦入学試験合格発表